

平成28年度予算特集

重点プロジェクト  
事業

162事業 82億3,151万円

地域活力創造

43事業 18億5,870万円

◇大垣まつりPR強化事業補助金…大垣まつりの魅力を情報発信し、国内外からの誘客促進を図るため、市外に向けたPR活動を実施する

◇大垣祭ユネスコ登録提案PR事業…国重要無形民俗文化財「大垣祭の軸行事」がユネスコの無形文化遺産に登録提案されていることを受け、大垣祭の普及啓発や講演会などのPRを展開する



大垣駅南口エスカレーターの完成予想図

新年度予算は「地域活力創造」「安全・安心」「環境・エネルギー」「子育て日本一」「かがやきライフ」の5つの重点プロジェクトに、積極的に予算を配分。ここでは、新規事業を中心に重点プロジェクトの各事業を紹介します。

◇奥の細道むすびの地大垣PR強化事業…奥の細道むすびの地「大垣」の魅力をより一層PRするため、市民企画事業や奥の細道サミット、スタンプラリーなど、多彩な事業を実施する

◇大垣駅西自転車駐車場建設事業…大垣駅南街区市街地再開発事業により整備される駅西自転車駐車場について、整備完了部分を取得する

◇大垣駅南口エスカレーター整備事業…大垣駅利用者などの利便性向上を図るため、南口において下りエスカレーター新設のほか、老朽化した上りエスカレーターの更新を実施する

◇立地適正化計画策定事業…人口減少・高齢化社会などに対応し



ユネスコ無形文化遺産登録候補の「大垣祭の軸行事」

たコンパクトシティの形成を推進するため、立地適正化計画を策定する

◇墨俣一夜城築城450年記念事業…墨俣一夜城の築城450年を記念して、市民企画事業を実施するほか、企画展や講演会を開催する

◇大垣ミナモソフトボールクラブ運営補助金…市民のスポーツに対する関心を高め「スポーツの都市OGAKIづくり」を推進するため、本市を



1部リーグ昇格を目指す大垣ミナモSC

拠点とする大垣ミナモソフトボールクラブの運営を、地元企業と協働して支援する

◇市制100周年記念映像制作事業…平成30年に市制100周年を迎えるにあたり、記念映像の制作を進めるため、本市の魅力を印象づける史跡・風景などを撮影する

◇第六次総合計画策定事業…本市のまちづくりを総合的に推進するため、第六次総合計画の基本構想を策定する

ほか、創業支援事業補助金／高付加価値化支援事業／地域創生総合戦略推進事業／西美濃創生広域連携推進事業／設備投資奨励金／産業集積総合戦略調査研究事業など

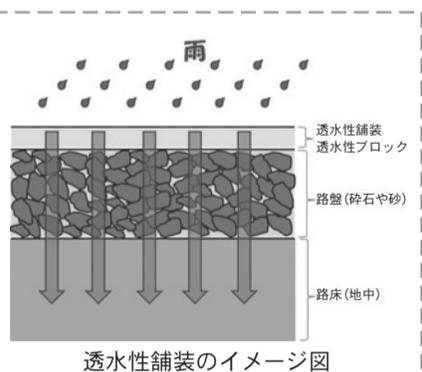
安全・安心

26事業 22億1,324万円

◇障がい者サポーター支援事業…障がいに対する理解促進を図るため、「障がい者サポーター制度」を創設し、地域社会全体で障がい者をサポートしていく機運を高めつつ、誰もが暮らしやすいと感じるまちづくりを推進する

◇東部幼児園建設事業…三城保育園と小野幼稚園を統合した東部幼児園の整備に向けて、実施設計などを行う

◇雨水浸透施設設置推進事業…河川・水路への雨水の流出抑制を図るため、民間開発における透水性舗装の設置に対し補助する



透水性舗装のイメージ図

◇排水機場遠方監視・自動運転化事業…急激な集中豪雨において排水機場のポンプ起動の遅延を防ぐため、遠方監視および自動運転化を図る設備を設置する

◇空家等対策事業…安全で安心な地域づくりのため、防災性の低下、衛生の悪化などにより市民の生活に影響を及ぼす恐れのある空家などの対策を実施する

◇骨髄移植ドナー支援事業補助金…骨髄などの移植の推進およびドナー登録者の増加を図るため、骨髄などを提供した人およびその人を雇用する事業所に対し補助する

◇在宅医療・介護連携推進事業…医療と介護の両方を必要とする高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを続けることができるよう、多職種協働により在宅医療・介護を一体的に提供できる体制を構築する

◇認知症初期集中支援チーム設置事業…複数の専門職が認知症の疑いのある人や認知症の人とその家族を訪問し、本人や家族などに対して初期の支援を包括的・集中的に行い、自立生活のサポートを行う

ほか、新庁舎建設事業／非常用物資等備蓄事業／防災リーダー養成事業／日新幼稚園改築事業／通学路安全対策事業／消防救急デジタル無線受令機整備事業補助金／生活支援体制整備事業など



日新幼稚園の完成予想図